

鎌倉市観光振興推進本部 第9回会議 会議録

日時：平成22年5月31日(月) 14:00～15:00

会場：鎌倉市役所本庁舎2階 全員協議会室

参加者：別紙出欠表のとおり

会議の概要：

開会あいさつ、庶務事項の後、議題の「(1)平成21年度の活動報告について」では、事務局(観光課)より平成21年度実績概要<速報版>について報告された。また、国際観光個別検討部会から、国際観光親善大使についての提案、トイレ美観個別検討部会からは、これまでの活動について報告された。鎌倉花火大会実行委員会からは、昨年の決算報告と今年度の花火大会の進捗状況について説明された。

次の「(2)平成22年度に活動予定について」では、第2期鎌倉市観光基本計画の22年度のスケジュールと重点施策が示された。

「(3)個別検討部会以外の取り組みについて」では、江ノ電、観光協会などの取り組んでいる事例の紹介を行った。

最後に、次回開催時期についてお知らせし、会議を終了した。

議事の概要：

1. 開会あいさつ

2. 庶務事項

3. 議題

(1)平成21年度の活動報告について

(2)平成22年度の活動予定について

(3)個別検討部会以外の取り組みについて

4. その他

1. 開会あいさつ

市民経済部長

皆様こんにちは、本日はお忙しいところ、ご出席賜りまして誠にありがとうございます。只今から第9回鎌倉市観光振興推進本部会議を開催いたします。司会進行を務めさせていただきます市民経済部長の〇〇でございます。どうぞよろしく願いいたします。本日は定数27名の内、ご本人又は代理人のご出席の方が15名、委任状のご提出があった方が7名、合計22名になっておりますので会議は成立しております。

最初に人事異動等に伴いまして、今回からご出席いただいております本部会議本部委員の皆様をご紹介します。鎌倉市自治町内会総連合会会長の〇〇様。鎌倉ガイド協会会長〇〇様。本日ご欠席でございますが鎌倉市海水浴場連絡会代表〇〇様。鎌倉青年会議所理事長〇〇様。鎌倉警察署署長〇〇様。大船警察署署長〇〇様。藤沢土木事務所所長〇〇様をお願い申し上げます。

新たに選任されました皆様のお手元には、委任状を置かせていただいておりますので宜しく願い申し上げます。本日は、鎌倉花火大会実行委員長の〇〇様と花火大会個別検討部会部会長の〇〇様にもご出席いただいておりますのでご報告申し上げます。

それでは、鎌倉市観光振興推進本部設置要綱第6条に基づき本部長に議長をお願い申し上げます。

本部長

皆さんこんにちは、それでは、第9回鎌倉観光振興推進本部会議を始めたいと思います。本日はお忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。本日も数々の議案がございまして、皆様方に協議をしていただきたいところでございます。皆様方には本日の進行にご協力していただきますよう宜しくお願いいたします。会議の次第に基づきまして庶務事項から始めたいと思います。庶務事項の会議の公開等について事務局から説明をお願いします。

事務局

会議の公開の前に本日の配布資料について確認をさせていただきます。

本日の会議次第（A4 一枚）、本部員名簿（22.5.31現在）、資料1の「平成21年度実績概要《速報版》」、資料2の「第2期鎌倉市観光基本計画22年度活動について」、資料3の「国際観光親善大使の設置について（提案）」、資料4の「個別検討部会中間報告書」、資料5の「第61回鎌倉花火大会収支決算書」、参考資料として「平成22年度の観光課事業概要」、席次表、第8回観光振興本部会議会議録、パンフレット「彩りの鎌倉」美しい着物、パンフレット「鎌倉スイーツコレクション」、パンフレット「川喜多映画記念会」の以上ですが、お手元にありますでしょうか。

次に会議の公開状況ですが、観光課のHP上で募集したところ、3名の応募がございました。本日は3名様にご出席いただいております。傍聴者の方は、私語、発言、録音、写真撮影等は出来ません。お手元には委員の皆様と同じ資料を配布しておりますので、お帰りの際お持ち頂いても結構です。会議の円滑な運営にご協力をお願いします。

本部長

事務局から説明がありましたが、傍聴者の皆様にも円滑な会議の運営にご協力をお願いいたします。それでは、報告審議事項に入らせていただきます。（1）平成21年度の活動報告について事務局から説明をお願いします。

事務局

資料1の平成21年度実績概要の速報版をご覧ください。

1ページは、平成21年度の実績概要として簡単にまとめております2ページは活動状況として、各推進組織の会議開催状況及び検討状況をまとめてあります。本部会議ですが4月、5月、12月の3回開催いたしました。個別検討部会につきましては、部会ごとに2ページの下段から3ページに記載されております。3ページは、ワーキンググループ、進行管理委員会をそれぞれ表のとおり開催いたしました。4ページ、5ページは、観光課の事業実績として、20年度及び21年度の観光課の業務内容をまとめました。詳細につきましては、20年度と比較しながらご覧いただければと思います。

次に、目標指標の21年度実績数字についてご説明いたします。6ページになりますが、5つの目標指標についてまとめております。指標1観光客の満足度は、20年度の73.9%から21年度は74.0%となり0.1ポイントアップしております。指標2市民の満足度、観光都市の魅力と独自制に関する市民の満足度は、20年度の80.6%から21年度は81%と2年続けて80%を超えております。指標3観光客数は、昨年より2.6%の減少となり、1,883万人となりましたが、1,840万人を4年連続超えております。指標4宿泊客数ですが、325千人と昨年より0.1%の減少となっております。指標5海水浴客ですが、昨年6月7月が天候に恵まれなかったことなどで785千人となり、前年に比べて30.8%の減少となりました。

7ページ以降につきましては、これらの指標のグラフ表示データを掲載してありま

すが、説明については省略させていただきます。またデータ等について何かご不明な点がありましたら、事務局までお問い合わせいただければお答えしたいと思います。簡単ではございますが説明を終わります。

本部長

ありがとうございました。只今の報告につきまして、ご意見等あるかと思いますが、後ほどまとめて承りますのでお願いいたします。次に個別検討部会の状況を報告していただきたいと思います。国際観光部会の〇〇会長から国際観光親善大使の設置についての提案をお願いします。

部会長（代理）

国際観光個別部会の副部会長の〇〇でございます。本日は、〇〇部会長が欠席ですので代わりに説明させていただきます。資料3をお開けください。国際観光親善大使設置の提案ですが、昨年5月29日会催の本部会議において、〇〇副本部長から提案がございました国際観光親善大使の設置について、当部会で検討いたしましたところ、次のとおりまとめりましたのでご提案いたします。今お開けいただきました中に、親善大使の設置目的、必要性和効果、候補者数、親善大使の人選、任命方法、活動内容、運営方法となっております。1の設置目的については、大使の職業等を通じて鎌倉の魅力を発信していく。2の必要性和効果では、日本も観光立国を目指しているなか、鎌倉も世界に向けて積極的に魅力を発信していく必要があること。それによって外国人観光客等の誘客が見込まれ、地域への経済効果が期待できるのではないかと。3の候補者像は、(1)～(4)のとおり、鎌倉の文化に造詣が深い人、自らの活動を通じて国際的にも鎌倉をPR出来る人、鎌倉に縁のある人が望ましい。国籍は問わないとしました。4の人選や任命方法については、3の候補者像を基に観光協会に推進していただき、市長に任命していただけるようにする。5の活動内容、運営方法については(1)にありますように大使の職業を通じた広報宣伝になります。必要なパンフレット等は、市と観光協会では準備する事を考えております。報酬については、基本的には無償ですが、交通費などは支払うことにします。最後に大使等の連絡事務は観光協会で行うことにしています。これについては、観光協会もご了承いただいております。

以上が国際観光親善大使設置の提案となります。なお、当部会の今後の取り組みとしましては、外国人観光客の受け入れ体制の課題について引き続き検討し、受け入れ体制の充実を図っていききたいと思います。

本部長

〇〇副部会長、ご提案ありがとうございます。このご提案について何かご質問のある方がいらっしゃいますか。よろしいですか。無いようでしたら、この内容に沿って実施をしていただきたいと思いますがいかがでしょうか。ご了承と言うことでよろしいでしょうか。ありがとうございます。詳細につきましては、市と観光協会の事務局でよく調整して実施していただきますようお願いいたします。

続きまして、個別検討部会の報告になりますが、花火大会個別検討部会につきましては、部会長の〇〇さんから〇〇さんをお願いしてあります。また、部会につきましても改めて推薦をお願いしたいと思いますので、後日事務局から連絡させていただきたいと思いますがいかがでしょうか。よろしいですか。それではそのようにさせていただきます。その他の個別検討部会の報告を担当事務局からお願いします。

事務局

個別検討部会の活動報告として、トイレ美観検討部会について報告させていただきます。資料4の個別検討部会の中間報告書をご参照ください。トイレの個別検討部会につきましては、〇〇副部長をはじめ、記載されています12名で構成させていただいております。平成21年度は、平成21年12月の本部会議開催以降、本年3月3日に検討部会を開催いたしました。部会では、昨年より検討を行ってございました公衆トイレの位置を示す看板の検討を行いまして、市内の各公衆トイレに、周辺のトイレの位置を示した看板があれば、観光客にとって次のトイレの目安になるということで、デザイン等の検討、選定を行ってまいりました。その結果、本年3月に市観光課所管の32か所のトイレすべてに看板を掲示することが出来ました。今後の取り組みとしましては、民間トイレの活用について引き続き検討を行って、実行性のあるルール作りを目指すこととして、今後も検討を進めるということが確認されております。

本部長

ありがとうございました。続きまして第61回鎌倉花火大会の決算について、〇〇実行委員長からご説明をお願いします。併せて今年開催する第62回大会の現状について報告があればお願いいたします。

花火大会実行委員長

ありがとうございます。今年度実行委員長を務めさせていただきます〇〇です。

昨年は残念ながら中止となってしまいましたが、その時の花火大会収支決算書は、資料5をご覧くださいければと思います。詳細の説明につきましては、事務局の方からお願いいたします。

花火大会実行委員会事務局

鎌倉花火大会実行委員会の事務局を務めさせていただいております、鎌倉市観光協会事務局の〇〇と申します。宜しく申し上げます。

お手元の資料5第61回鎌倉花火大会の収支決算書をご覧くださいと思います。こちらの中で、真ん中の欄の決算内訳で、少しグレーになっているところが決算の内容になります。収入の部から説明します。鎌倉市の負担金は、当初予算556万円となっておりますが、中止となりました関係で右側備考欄1,212,433円返還いたしました。負担金の安全対策費といたしましても、返還額274,744円といたしまして3,965,256円となっております。下に各団体の負担、協賛金、広告料、一般協賛金、募金活動、雑収入、合計16,355,533円となっております。支出の部になりますが、決算の支出のところをご覧ください。臨時雇賃金、会議費、旅費交通費、通信運搬費、消耗品費、印刷製本費、賃借料、保険料、諸謝金、委託費、食糧費、雑費、次期繰越金7,938,870円で支出の合計が16,355,533円となっております。基本的には、中止になりましたので、それまでに完了したのものについては、支払が発生しております。その他については、契約書どおりの支払い等々をしておりまして、当日ベースでかかっていないものは、0という記載でご理解いただければよいと思います。

花火大会実行委員長

昨年の決算の数字につきましては、事務局から報告してもらったとおりでございます。昨年は、残念ながら開催できなかったということで、一番最後に出てきました繰越金は本年度へ繰り越ささせていただいて、今開催の準備をしているところでございます。こ

の件については、報告ということですがよろしいですか。

本部長

併せて、今年の手配も続けて下さい。

花火大会実行委員長

お手元の資料5-1をご覧くださいでしょうか。本年度、第6回鎌倉花火大会として昨年同様準備を進めてまいりました。今までも本部会議の中でいろいろご意見をいただきましたものを反映できるように検討してきました。お手元に配りました資料5-1は、本年の1月に日程を最終的にどこに決めるのかということ、本部会議の皆様へ照会した際に添付した資料です。

鎌倉花火大会実行委員会が主体となって実施。実施目的は、花火大会は市民、企業、行政、それぞれが具体的に、より積極的な参画意識を持って係ることによって、市民及び観光客の満足度を高め、合わせて地域の活性化、豊かな街づくりを目指すことを目的にします。次に実施日時ですが、例年の8月10日から日程を前倒しさせていただき、7月21日を開催日にさせていただき、昨年は設けることが出来なかった予備日を翌日22日として実施できるようにしました。7月21日が荒天の場合は7月22日に延期ですが、両日共に開催が出来ない場合は、中止させていただきます。

実施会場、打ち上げ玉数、警備計画、交通規制、この辺につきましては、ご一読していただければと思います。予定観客数につきましても15万人程度だろうと予想しております。また予算につきましても、今年度開催の予算の総額は、お手元の資料に入れさせていただきました。以前の本部会議のなかでもお話をさせていただいた通り、厳しい経済状況のなか、花火の開催も中止せざるを得ないところが出てきたり、色々と苦しくて花火が出来ないということも、各所で聞いております。鎌倉におきましても、警備費に係る費用が大変大きなものになっております。前回の第60回大会の警備費の決算額と比べても、本年度の予算は倍以上に膨らんでおります。

そこで、増大する経費、特に警備費を賄うためにも多くの企業スポンサーを募りたいというお話は以前からしてはしておりますが、その中でいくつかお声をかけたところからお話をいただいたので、その資料をお配りしております。今お話をいただいている㈱アメージュープランニングさんは、女性向けの香水、特に若い人に認知度が高い会社です。香水名は、エンジェルハート・ライオンハートがあり、若い人に人気を得ている商品だそうです。こちらの会社さんが、協賛に賛同をいただきましてお話を進めているところですが、アメージュープランニング社からの協賛の金額として今予定している金額は、今回の大会で400万円となっております。相手先様へのメリットとして、実行委員会として考えておりますのは、お手元の資料にもあります白黒のもので、デザインされた鎌倉花火大会のポスターの下の部分に、特別協賛として左側に商品名と商品の写真を入れてほしいとのことでしたので、このようなポスターを作成したいと思います。大きさとしては、B3となります。作成予定枚数は、1500枚です。デザインは、これから詰めていかなければいけないところも多数ありますので、ここでは案としております。配布場所につきましては、市内各所に7月上旬ぐらいから貼り出したいと思います。また、皆様のものにも是非掲出のお願いをするようになるかと思いますが、宜しく願いいたします。

それ以外の協賛者様へのメリットとしてできるものとして、本年度はプログラムをいつものタブロイド版の一回り小さい形の形態で、8ページになっておりまして、紙が2枚真ん中で折ってあって、その中に当日のマップ、ご協賛いただきました会社等を掲載します。また、例年同様に花火のプログラムや交通規制も中に盛り込んで行きます。ま

たいろいろな企業様にもお願いをしまして、広告としても使っていただけるようにしたいと考えております。例年ですと市内の各商店街さんにもいろいろとお願いをしまして各商店さんから数多くご協賛をいただいておりますけれども、そういった皆様すべてをこの中に網羅できるようにしたいと思っております。また、例年花火でいろいろお手伝いいただいているボランティア団体の皆様の取材記事等もこの中に載せていきたいと思っております。市長にもご挨拶をいただき載せていきたいと考えております。アメージュープランニングさんは、プログラムの裏表紙のところに広告として掲載をさせていただきます。

現在、このプログラムを9万部作成する予定です。配布につきましては、7月10日位になろうかと思いますが、市内全戸への配布を検討しております。このような形で今回ご賛同していただいた企業さんのメリットとして、このプログラムに盛り込みさせていただきながら、この花火大会をしっかりと開催していきたいと考えております。これらのポスターやプログラムの詳細やこれからの進め方につきましては、実行委員会にお任せいただければと考えておりますがいかがでしょうか。

本部長

ありがとうございます。只今の報告を含めまして、これまでに報告がありました中で何かご質問等ありましたらお願いいたします。よろしいですか。これまでの報告のとおり進めていただきたいと思います。宜しくをお願いいたします。なお、一点、資料5-1の花火のご説明のなかで、実施概要の予算総額収入内訳の繰越金の額が、先ほど説明がありました花火大会収支決算書の額と若干違っておりますが、資料5の花火大会収支決算書の金額の説明を事務局からお願いします。

事務局

説明をさせていただきます。資料5-1の実施概要(7)の予算総額で30,974,177円収入内訳の中で5つほどありますが繰越金のところに繰越金等と入れてください。前年度からの繰越7,940,177円の内訳は、繰越金7,938,870円その他貯金利息1,307円を見込んでおりますので繰越金、貯金利息を合わせた額になっております大変失礼いたしました。

副本部長

資料5-1の予算総額の募金のところが240万円ですか。決算報告でいただいている方の募金のところが、378千円ですが、昨年実績が378千円で今年度240万円ですと結構心積もりか何かあるのでしょうか、落差がかなり大きいですが間違いがないようにお願いします。

花火大会実行委員会事務局

その件についてご説明いたします。当日募金として当日募金と前日募金と分けて考えております。当日募金というのは、以前横浜市の金沢区にある八景島で行われた花火大会で、ものすごい人を動員したそうですが、虫かごを持って来場した人達に募金を募ったところ、非常に多く集まったと新聞記事にあって、鎌倉もこのようにやっただけではないかという話があったので、これをやらせていただこうという事で、当日なのでどの位集まるか分かりませんが、あくまで予算として今は入れてあります。これは、翌年の為の募金としてお願いしますという事で実施をすることで考えております。

副本部長

予備金が400万円あるので、万が一何かあっても200万円だせば大丈夫でしょうからいいと思います。

本部長

よろしいですか。他にありますか。ないようでしたら、次に進めさせていただきます。

続きまして(2)の平成22年度の活動予定についてですが、事務局から説明をお願いします。

事務局

資料2の「第2期鎌倉市観光基本計画22年度活動について」をご参照ください。

1ページ推進体制全体のスケジュールでございます。本日は、5月31日で左側推進本部の欄でございますが、第9回本部会議でございます。毎年この5月の本部会議では、前年度の報告、当該年度の取り組み予定などについて審議しております。7月下旬から10月にかけては、進行管理委員会を2回～3回開催して前年度の実績に対する評価検証を行っていただき、秋までに観光課と共同で前年度の鎌倉市の観光事情をまとめていただくこととなります。その観光事情を基に、10月頃に第2回本部会議を開催いたしまして、翌年度に向けての取り組みについて議論していただくこととなります。また、個別検討部会や庁内連絡会議につきましては、随時開催をするとともに、ワーキンググループでの検討、イベント連絡会など必要に応じて行ってまいります。全体的なスケジュールについては以上です。

2ページの平成22年度推進本部の取組方針案についてご説明いたします。先ほどご説明いたしました目標指標のデータや進行管理委員会の提言などを参考に、事務局が作成したものでございます。本日は、国際観光部会からご提言をいただきましたが、具体的課題の解決を目指している個別検討部会からの提言等受けまして、主体となる団体関係団体との協力体制の中で一丸となって取り組んで行くことが重要かと考えております。具体的な取り組みとしましては、重点政策の3つの項目です。1情報共有と情報発信のシステム化に向けて、2イベント団体の連携に向けて、3観光需要の平準化の実現に向けて、以上この3点を重点政策として位置づけました。この方針案につきましてご審議いただければと思います。

本部長

ありがとうございました。この報告につきまして、ご意見ご要望等ございましたらお願いいたします。よろしいですか。特に無いようでしたら、本年度の推進本部の取り組み方針についてご了承いただいでよろしいでしょうか。ありがとうございます。

続きまして(3)「個別検討部会以外の取り組みについて」に移ります。事務局からお願いいたします。

事務局

江ノ島電鉄さんよろしいですか。

本部長

江ノ電といたしましては、昨年大きなところで、10月14日に京都の京福鉄道さんと姉妹提携を結びまして、京都、鎌倉のお互いの古都を代表する電車として全国にアピールしたいという目的で行っております。その中で今年度は、江ノ電スタンプラリーという形で年3回春、夏、秋に乗客誘致を図って行きたいと思っております。また、イ

メージキャラクターの募集をいたしまして、ぬいぐるみ等を作りまして旅客増加に努めていきたいと思っております。

今年江ノ島電鉄では、全線開通100周年を迎えます。それに伴いまして、各種イベント、記念電車の運転、記念入場券の販売、社会貢献活動といたしまして、定期券の環境募金は、1枚の定期を売る毎に100円を各自治団体に寄付して行きます。また、昨年4月29日には、社員が4駅にて緑の募金という活動を行いまして、お客様から約26千円位の募金を集めまして、緑の募金の方に寄付させていただきました。さらに、江ノ電学校の開校ということで、DVDを見ていただき、高齢者の方や福祉団体、小学校に江ノ島電鉄のお話をさせていただいたり、地域の方に色々知っていただくという活動を行っております。以上です。

事務局

ありがとうございました。観光協会さんよろしく申し上げます。

幹事（観光協会）

お手元に2部チラシが配布されていると思いますが、新しい企画について説明させていただきます。カラーの3折のものから説明させていただきます。

来月6月12日土曜日に、「彩りの鎌倉、美しい着物、着物ショー」を行います。3回の予定で行います。会場は建長寺を利用させていただきます。鎌倉を着物の似合う町としてイメージアップを図りたいという企画です。着物＝鎌倉というイメージを定着させて、鎌倉の話題性をもっともっと広めて行きたいという企画です。

もう1点は、鎌倉スイーツコレクションです。JR東日本さんと連携いたしまして4月1日より始めております。内容といたしましては、JR鎌倉駅のビュープラザで鎌倉スイーツのクーポン券を買っていただき、市内の協力店でオリジナルのスイーツコレクションを食べられる企画です。協力店は協会の会員に呼びかけまして、約17店舗の協力をいただいております。観光協会といたしましては、このような事をJRさん、旅行会社と連携いたしまして、新しいものをもっと進めていきたいと考えております。

事務局

ありがとうございました。続きましてお手元にもう1枚あります鎌倉市の川喜多映画記念館についてですが、本年の4月1日にオープンいたしましたので簡単にご説明させていただきます。当記念館は、映画の発展に大きく貢献した川喜多夫妻の旧宅跡に鎌倉市における映画文化の発展を期して建設されました。施設には映画資料の展示、映画の上映をはじめとして、映画関連の資料の閲覧等ができる他に、講座や講演会やワークショップ等も年間を通して開催いたしております。建物は平屋建ての和風建築で、数寄屋造りのイメージを表現し周囲の環境に調和しております。板塀もかつての面影をそのまま復元しております。明るい展示室の開口部からは、緑豊かな庭園も眺められ、落ち着いた雰囲気建物になっております。室内のビデオや映画の鑑賞につきましては、有料になりますが、外にあるトイレは無料でご利用できるようになっております。皆様もお近くにお寄りの際は、是非ご利用をお願いします。以上です。

本部長

ありがとうございました。今の報告につきまして、ご意見ご要望があればお願いします。いかがでしょうか。よろしいですか。それでは、最後にその他として事務局から何かありますか。

事務局

本日お渡しいたしました第8回本部会議の議事録ですが、この後観光課のホームページに載せさせていただきたいと思っております。皆さんご確認いただきまして何かありましたら6月8日までに観光課の方にご連絡いただきたいと思います。また、次回の本部会議の開催は、22年10月頃を予定しております。

本部長

本日は、お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。

これをもちまして、第9回本部会議を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。